

PAC
定演

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第88回定期演奏会

下野竜也が解き明かす、温故知新の世界

下野竜也 バッハの大いなる魅力

Tatsuya Shimono, Conductor

指揮/
下野竜也

© 飯島隆



ヴァイオリン/
コリヤ・ブラッハー

© Bernd Buehmann

Kolja Blacher, Violin



TEIEN

No. 88

ボッケリーニ(ベリオ編): マドリードの夜の帰営ラッパ
Luigi Boccherini (arr. L. Berio): Ritirata notturna di Madrid

ブリテン: ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.15
Benjamin Britten: Violin Concerto in D minor, op.15

<J.S.バッハ編曲集 ~交響曲風に構成~> Johann Sebastian Bach

エルガー編: 幻想曲とフーガ ハ短調 op.86
arr. Edward Elgar: Fantasy and Fugue in C minor, op. 86 (arr. of BWV 537)

レーガー編: おお人よ、汝の大いなる罪を嘆け
arr. Max Reger: O Mensch, bewein' dein' Sunde gross (arr. of BWV 622)

ホルスト編: ジーグ風フーガ
arr. Gustav Holst: Fugue a la gigue in G major (arr. of BWV 577)

齋藤秀雄編: シャコンヌ
arr. Hideo Saito: Chaconne (arr. of Violin Partita No. 2 in D minor, BWV 1004:V.)

管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts
Center Orchestra



2016. 5/13(金)・14(土)・15(日) 開演3:00PM
(開場2:15PM)
A 4,000円 B 3,000円 C 2,000円 D 1,000円 (全席指定/税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
10:00AM~5:00PM 月曜休 ※祝日の場合翌日
お問合せ/芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

一般発売
11/15(日)
ネット予約
・芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp>
・イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
・チケットぴあ <http://pia.jp/> ・ローソンチケット <http://l-tike.com>

電話予約
・芸術文化センターチケットオフィス 【芸術文化センター会員先行予約受付開始11/14(土)】
0798-68-0255
・チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:274-065)
・ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応)/0570-084-005(Lコード:58631)

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター(11/17(火)より、残席がある場合のみ)、ローソン、サンクス、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルK、ミニストップ
※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。 ©主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター





HYOGO PAC Performing Arts Center ORCHESTRA

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第88回定期演奏会

88回目の定期演奏会に登場するのは、すっかりPACおなじみとなった下野竜也です。その深いスコアへの洞察と精緻な音楽づくりで、毎回圧倒的な音楽を披露してきた下野さんが今回セレクトしたのは、バッハを中心としたアレンジ特集という少々風変わりなプログラム。

「マドリードの夜の帰郷ラッパ」は、モーツァルトと同時代に活躍したボッケリーニの作品をベリオが編曲したもの。華やかで弾けんばかりのオーケストラ・サウンドをお楽しみください。

続くヴァイオリン協奏曲では、元ベルリン・フィルのコンサートマスターで、高いテクニックと人間性溢れる温かな表現が魅力のコリヤ・ブラッハーをソリストに迎え、ブリテンらしいミステリアスな世界をお贈りします。

後半は、大作曲家バッハの作品を後世の音楽家たちが編曲した4曲を、下野さんが自ら交響曲風に構成。オーケストラでダイナミックに表現される新たなバッハの世界に、ぜひご期待ください。



Tatsuya Shimono, Conductor

指揮 下野竜也

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、01年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴び、以降、国際的な活動を展開。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、海外においても、ローマ・サンタ・チェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、ストラズブルフィル、ポルドー管、ロワール管、ウィーン室内管、カンヌPACA管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、南西ドイツフィルコンスタンツ、シリコンバレ響など次々と客演を重ねている。

06年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、ヒンデミットとドヴォルジャークを軸としつつ新作初演まで取り組む意欲的な姿勢とプログラム構成で高い評価を得る。13年4月には同団首席客演指揮者に就任。14年4月、京都市交響楽団の常任客演指揮者に就任。11年から音楽監督を務める広島ウインドオーケストラとは、吹奏楽の分野に新たな一石を投じる活動で注目を集めている。上野学園大学音楽学部教授として後進の指導にも情熱を注いでいる。

これまでに、02年出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、06年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、07年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。



Kojiya Blacher, Violin

ヴァイオリン コリヤ・ブラッハー

豊田耕児、ドロシー・ディレイ、シャンドール・ヴェーグに師事。ベルリン・フィルの第1コンサートマスターを6年間務めた後、ソリストとして、ベルリン・フィル、ミュンヘン・フィル、ハンブルク北ドイツ放響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロンドン・フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管等と共演。指揮者では、アバド、マゼール、パレンボイム、ヤンソンス、K. ペトレンコ、キタエンコ、ドゥダメル、ハーディングなどと共演している。レパートリーはバッハからベリオまで幅広く、古典派からロマン派までの重要な曲目や現代曲も得意とする。

近年は、弾き振りで定期的にマラー室内管、ルツェルン音楽祭弦楽合奏団、ドレスデン・フィル、ベルリン・コーミッシェ・オーパー等と共演している。録音の分野でも非常に高い評価を受けており、親交の深かったアバドとの「ストラヴィンスキー、ベルク:ヴァイオリン協奏曲」は数々の賞を受賞した。2015年には、Oehmsレーベルよりシェーンベルクのヴァイオリン協奏曲をリリース。現在、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学教授を務める。使用楽器は1730年製ストラディヴァリウス「トリトン」(キミコ・パワーズ氏より貸与)。



兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 <http://hpac-orc.jp>

Hyogo Performing Arts Center Orchestra



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

